

こん虫のかんさつ

活用例

学習指導要領との対応

小学校学習指導要領（平成 29 年告示） 理科 第3学年 p.97「イ 身の回りの生物の様子について追究する中で、差異点や共通点を基に、身の回りの生物と環境との関わり、昆虫や植物の成長のきまりや体のつくりについての問題を見だし、表現すること。」

読む

昆虫の体のつくりを知る

『ブリタニカ・スクールエディション（以下ブリタニカ）』で、昆虫の体のつくりについて調べ、様々な昆虫についての理解を深める。

調べ方

教科べんり事典 | 理科 > 3 年 > 昆虫を育てよう

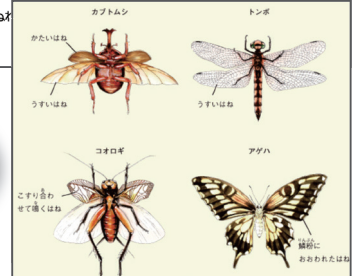
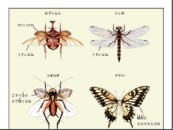
検索ワード

「昆虫の体のつくり」、「昆虫の頭」、「昆虫の胸と腹」、「昆虫の目」、「昆虫の触覚」、「昆虫の羽」

昆虫の羽

こんちゅうのはね

昆虫の羽は、胸についています。羽の枚数は2枚のものや、4枚のものなどがあり、昆虫の種類によってちがいます。羽の形や大きさ、かたさも、種類によってちがいで、飛ぶだけでなく、いろいろな働きをしています。カナブンやカブトムシは、かたい羽で、体を守っています。コオロギやスズメシは、羽をこすり合わせて鳴きます。チョウの仲間の羽は、鱗粉という粉のようなものと毛におおわれていて、雨にぬれます。



昆虫にはどんな特徴があるかな？

図鑑

昆虫の拡大写真を見る

『ブリタニカ』に収録されている「昆虫図鑑」で、様々な昆虫の拡大写真を見て、体のつくりをよりくわしく知ることができる。

調べ方

（左メニュー）図鑑 > 昆虫図鑑 > 大きく見る昆虫



アリとテントウムシでは、何が同じで何がちがうのだろう。

活用のポイント

- 1 ブリタニカの写真や図鑑を活用することで、昆虫の特徴が視覚的にわかる
事前に詳細な知識を得ることで、実際の観察でのポイントがつかみやすい。
- 2 身近な昆虫をくわしく知ることで、学びの関心・意欲を高める
昆虫についての新しい発見が生まれ、観察への興味が広がる。